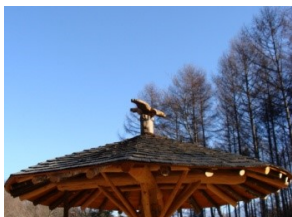


市民の森 散策路 ガイド

散策路内の見どころを紹介しましょう！番号は前ページの散策路マップ上に記された番号に対応します。

① 駐車場の四阿

四阿のてっぺんにはトビをイメージした彫刻があります。屋根裏の垂木は市民の森で間伐された色々な樹種の枝を使っています。木肌をみて何の木か判別できますか？



屋根裏の垂木^{たるき}



② 沢沿いの小径^{みち}

四阿右後ろから下るウッドチップを敷いた小径です。



何度か丸太橋を渡り、沢沿いに進みます。水辺を好むクリソウ、ミゾソバ、シキンカラマツなどが見られます。

③ しなのがま(炭焼き窯)



この窯を使用して炭焼き講習会がおこなわれます。講習会の様子は36ページをご覧ください。

④ 水車小屋

水車は沢の水を利用して水力発電を行います。
そして、その電力は炭焼きの時の照明などに利用されます。

⑤ 広場



ここは、吉田山にゴルフ場開発がおこなわれたとき、クラブハウス用の平地を作るため表土を削り取られました。そのため、土に栄養がありません。その後植えられた山桜もなかなか育ちません。

その上、シカの食害もあり、緑化には時間が必要です。
広場にある見晴台からは、運が良ければ小泉山越しに富士山が望めます。

吉田山山頂 1146.4m
見晴台のような見通しはありません。四等三角点があります。
四等三角点は国土地理院によって日本全土約2Km間隔に設置され、測量の基準点となります。



⑥ 中央コース(広場⇄池)



北斜面で日当たりを好む植物はあまり見られません。
リョウブ、背の低いハイイヌガヤが多く見られます。
木漏れ日が優しい路です。

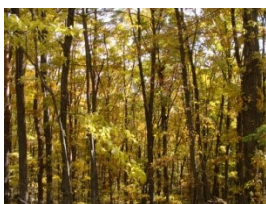


トイレは男女兼用トイレが駐車場と池の2箇所にあります。

⑦ 池

市民の森で唯一の池です。間伐材で作られた^{あずまや}四阿とトイレがあり、ここで一息つくことができます。この池は90×50mの楕円形をしており水深は比較的浅く40～80cmです。カルガモが住み着いていて可愛い姿を観察出来ます。澄んだ水が2ヶ所から流入し、1ヶ所から流出しています。しかし植物性プランクトンの一種であるツノモの増殖で水は残念ながら茶褐色に濁っています。水草は見られませんが水棲動物は確認されています。ツノモ増殖の原因は良く判っていませんが、透明でうるおい豊かな池にするためには水の循環を改善するなど長期的な取り組みが必要です。

⑧ 南コース(池⇄駐車場)



ほぼ平坦なコースです。コナラの林は季節毎に装いを変えます。フサザクラ、キリ、クサギ、オオバアサガラ、タマアジサイの花も楽しめます。

⑨ 野鳥の小径^{みち}

しなのがまから野鳥の楽園までは広い路です。そこから池までの路は狭くなります。

野鳥の楽園は、子供たちの環境教育として巣箱作り、巣箱掛け、観察を継続して行うために設置された林です。



各所の立て札



植物は今いる場所が最適地です。そこで過させてあげましょう。